

高塚山山行報告

【山行日】2019年2月17日(日) 曇り後晴れ

【集 合】岩舟支所P AM 5:00

【費 用】マイカー2台 : 3,900円

【メンバー】CL:鈴木ユ 安西、大西、清水、島田、
関、田村、鶴見、福島、福田夕、吉田、渡辺

【コースタイム】岩舟支所 P5:00＝道の駅「ちくら」
P7:50/8:10～白間津のパーキング 8:30/8:40～
長尾神社 9:20～高塚山 10:10/10:20～道の駅「ちくら」
11:10/12:30＝道の駅「富楽里」13:20/13:40
＝岩舟支所 P16:15



毎年2月に行っていた房総の山、今年はお花畑を歩いて高塚山に登るコースを計画した。岩舟支所を5時に出発し東北道から外環道に入り、去年開通した京葉 JCT から京葉道を進んで館山自動車道に入る。終点の富浦 IC で降り国道127・128号線から、県道187号線を経由し道の駅「ちくら・潮風王国」に着く。まだ朝早いので駐車場は空いていて、好きな場所に止められた。



いつものようにトイレを済ませ、ストレッチを行ったら出発する。今回は千倉町里山遊歩道マップに従い、汐の香コースから路地花の里コース・照葉樹の森コースと3つのコースを歩く予定だ。道の駅を出発し海岸沿いの道を、白間津お花畑に向かって進む。まだ曇っていて海は暗かったが、雲の間から陽が差すと海が輝きとても美しい。南房千倉大橋の上から望む海岸はとても美しく、皆さん立ち止まって岩と海の景色を楽しむ。白間津地区に入るとお花畑が目に入り、ストック

や金盞花、金魚草等赤や黄色オレンジの花が咲き競っている。細い小道に入ると両側がお花畑で、鮮やかな花の間を歩いて行き皆楽しそうだった。国道に出た所が白間津花のパーキングで、花の直売所やトイレが整備されている。トイレを済ませたら出発し、国道から左に細い道を歩き途中から畑の畦道を歩くようになる。狭い畦道はあまり利用されて無いようで、枯れ草が伸びて整備がされて無かった。古い標識を頼りに畦道を抜け生活道を歩くが、クネクネと人家の間を通り解りにくかった。要所には標識が立っているので、標識を確認しながら進む。

長尾神社に寄って休憩し、カステラをいただきエネルギーを補給する。ここからも曲がりくね

った道を歩き、照葉樹の森入口の標識に従って進むと高塚不動尊に着く。



高塚不動尊の脇に「高塚山登山口」の大きな標識が立ち、ここから木の階段の道を登って行く。照葉樹の森コースの名のとおり、スダジイやウバメガシ等が茂る照葉樹の森を登って行く。



216mと低山ながら結構登りがきつく、皆さん簡単に登れると思っていたので苦戦していた。下りのコースへの分岐を過ぎるとさらに急登になり、石段を登ると山門が見えるようになる。山門をくぐると広場になり、奥に高塚不動尊奥社が鎮座している。奥社の脇から登った所が山頂で、三角点とベンチが置かれている。広場まで下って休憩し、デコポンやチョコ、麩菓子等のおやつをいただく。

木立の間から太平洋が望め、これから下る平磯漁港辺りが見えていた。記念写真を撮ったら下山し、分岐を左に平磯・川口方面に向かい降りて行く。狭い登山道を下って行くため池に出て、堰堤を下ると道路に出る。道路を左に下りると T 字路にぶつかり、そこを左に進んで平磯漁港に向かうが、先頭は道の駅に向かって最短の道を進んで行く。遊歩道のコースから外れたが、皆さん頭の中は海鮮丼でいっぱい、ひたすら道の駅に向かって歩いて行く。道の駅に着きレストラン「花房」に行くとすでに大勢並んでいた。順番表に名前と人数を記入し待つことにし、お土産を買いたい人は売店に行きお買い物。3～4人ずつ別れて席に着き、何とか全員食べられたが、天井を頼んだ S 水さんだけ遅れ皆さんが食べ終わったころようやく届いた。ところが待った甲斐あって、エビ天が3本大きく食べ皆さん羨ましそうに見つめていた。



売店で海産物や野菜、お花など買い物し、予定通り出発した。途中、道の駅「富楽里」にも寄り、さらにお土産をゲットし帰路につく。帰りも往路と同じ道を通り、京葉道で少し渋滞があったが予定よりも早く岩舟支所に帰着出来、お土産のお魚が夕食に間に合ったようだ。